

【小学校】 【外国語】

明日から意識！

4 技能 5 領域における資質・能力を高める授業

～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図りながら～

東葛飾教育事務所

Point 1

単元を通じた授業計画づくり

何ができるようになるかな
(身に付けたい資質・能力)



① 単元目標の設定

- 単元を通してどのようなことができるようになるか
(「聞くこと」「読むこと」「話すこと[発表][やりとり]」「書くこと」)

② 記録に残す評価(単元goal)の設定

- (4技能5領域のうち) 何について (3観点のうち) 何で 記録に残すか!
(例) 「話すこと[発表]」について「知識・技能」で 記録に残す

③ 単元goalまでの時間(各時間目標)設定

Point 2

児童が自身の話す内容を見通したり、改善したりする場の設定

ICT端末を活用しながら
自分で考える（練習）時間

教員や友達と学び合う時間

場面

※(例)「話すこと」

①Today'goal

- (例) コミュニケーションを行う目的や場面、設定を児童と共有



②My time 1

個別

協働

- (例) 児童1人1人が、伝えたい内容を考える
- (例) 児童同士で話したい内容を相談する

③Speaking 1

協働

- (例) 実際にコミュニケーションを行う



④Advice time

個別

協働

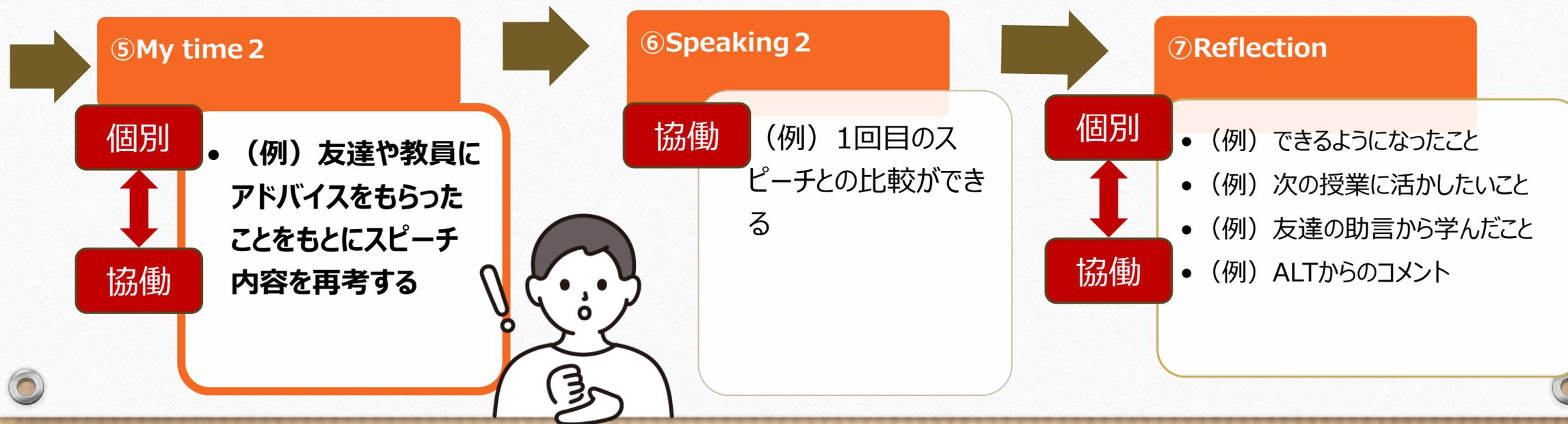
- (例) 友達同士でアドバイスし合う
- (例) 教員やALTからのアドバイスを聞く

Point 2

児童が自身の話す内容を見通したり、改善したりする場の設定

ICT端末を活用しながら
自分で考える（練習）時間

教員や友達と学び合う時間



Point 3 教員やALT等による適切な見取りや指導

解決したい

達成感



- ・ 児童の言いたいことに応じて、より自然な英語になるよう指導しましょう。

- ・ 児童同士で解決できないことに対するアドバイスをしましょう。

